

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	滝澤永造
	全体計画						経費区分		-		内線	3612
事務事業名	4252 一般管理事務費											
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
施 策	02010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	100102 教育費・教育総務費・事務局費										
	事業	020000 一般管理事務費										
事業目的						事業概要・効果						
教育委員会事務局として各課等との連携調整を図り、教育行政の推進を図る。						教育委員会事務局として各課等との連携調整を図り、教育行政の推進を図る。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
教育委員会事務局として各課等との連携調整を図り、教育行政の推進を図った。	教育委員会事務局として各課等との連携調整を図り、教育行政の推進を図った。
平成26年度 予定	平成27年度 予定
教育委員会事務局として各課等との連携調整を図り、教育行政の推進を図る。	

指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		12,531	6,818
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	7,235	0
	地方債	0	0
	その他	0	60
一般財源		5,296	6,758
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,057.4	2,057.4
	嘱託職員	817.5	817.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,874.9	2,874.9
市民一人当たりの経費		0.3	0.2
総額		15,405.9	9,692.9

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	24	学力テスト分析謝礼
11節 需用費	1,465	消耗品
13節 委託費	2,198	電気保安業務委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	130	会議等出席者負担金 ほか
その他	8,714	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	162	学校問題支援会議委員謝礼ほか
11節 需用費	1,306	消耗品
13節 委託費	2,261	電気保安業務委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	121	会議等出席者負担金 ほか
その他	2,968	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	教育委員会事務局として各課等との連携調整を図り、教育行政の推進を図っている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	教育委員会事務局として各課等との連携調整を図り、教育行政の推進を図っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	教育委員会事務局として効率的な事務処理に努め、教育行政の円滑な推進を図っている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

教育委員会事務局として各課等との連携調整を図り、教育行政の推進を図った。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

各課や外部機関等との連携調整を行う中で、効率的な事務処理に努め、教育行政の円滑な推進を図った。

2次評価

次年度以降の方向性	—
-----------	---

2次評価コメント**外部評価**

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント